

はじめに

バックライトが機能しませんか？このガイドを参照して、壊れたLEDドライバーボードを交換しましょう。

ツール:

- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- Paper Clip (1)
- T10 トルクスドライバー (1)
- ピンセット (1)

手順 1 — ガラスパネル



- ガラスパネルの上部コーナー付近の2箇所に、重量用の吸盤カップを取り付けます。
- ⓘ [吸盤カップ](#)を装着するには、まず可動ハンドルがガラスパネル表面と平行になるように吸盤カップを載せます。(2番目の画像を参照してください。)
- 吸盤カップをガラスに軽く当てながら、可動ハンドルをもう一方のハンドルと平行になるまで持ち上げます。(3番目の画像を参照してください。)
- ⓘ 吸盤が上手く固着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップの両方を柔らかくリントフリー(メガネ拭きなど)の布を湿らせて軽く拭きます。(一番効果的な方法は、蒸留水、もしくは蒸留水と白酢を同じ割合で調合したものを布に含ませます。)
- ⚠ **吸盤カップを使ってディスプレイガラスを運ばないでください。吸盤カップのいずれか上手く固着されていないと、スクリーンが落下して壊れてしまう可能性があります。**
- ⓘ 購入時のオリジナルiMac用梱包ボックスは、ガラスパネルを保管するのに最適な場所です。それ以外は、安定した水平上の表面、机の上にタオルを敷いた上に載せておく安全です。

手順 2



- ガラスパネル上部端の裏側に沿って付けられたスチール製の取り付けピンが外れるように、LCDパネル表面に対してガラスパネルを垂直に、ゆっくりと持ち上げます。
- ガラスパネルをiMac下端端から引き離し、慎重に脇に置きます。
 - ⚠ 吸盤カップを使用してガラスパネルを運ばないでください。どちらかのグリップを失うと、パネルが落下して破損する可能性があります。
 - ⚠ ガラスパネルを安全に下ろした後、時間の経過とともに吸引力が弱まり、ガラスが割れてしまう危険性があるため、吸盤カップを必ず外してください。
- 🔑 再装着の際は、ガラスパネル内側とLCDの表面を慎重に拭いてください。デバイス本体の電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められています。

手順 3 — ディスプレイ



- LCDをアウターケースに固定しているT10トルクスネジを8本外します。

手順 4



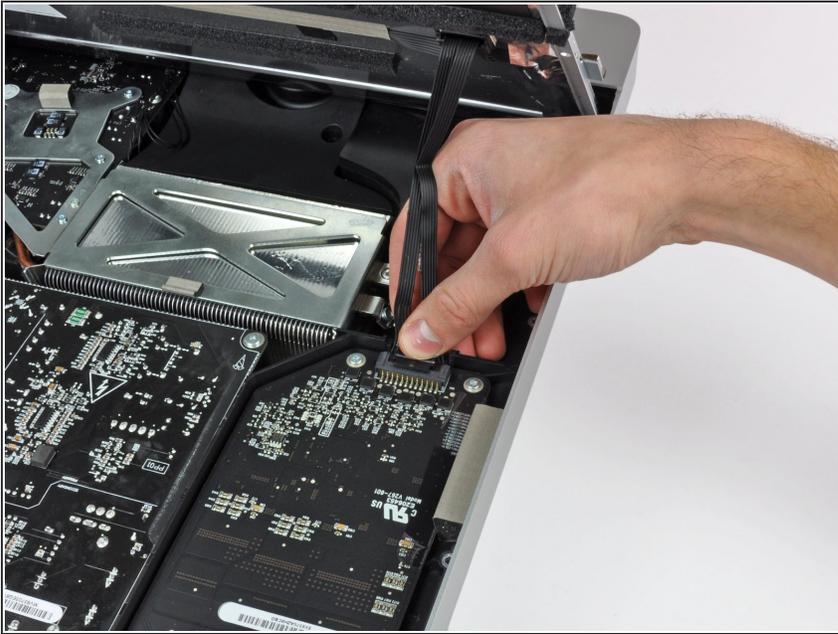
- iMac のスタンド側を奥に向け、手前側に上部を向け、iMacを倒して平らな場所へ慎重に置きます。
- ① 外側のケースからディスプレイを持ち上げるには、あまり隙間がないため、細いフック付きのツールを使用するのが良いでしょう。私達は3枚目の画像で見られるように、曲がったクリップを作成し、液晶パネルを取り外す作業に使用しました。
- 曲がったクリップを使用して、ディスプレイの上端の片側をスチール製の外枠からそっと持ち上げます。
- ① 片側のディスプレイの上端を持ち上げたら、鉛筆またはペンを使用して、持ち上げたディスプレイに立てかけて支えるようにします。そして、引っ掛けた道具を使ってもう片側を持ち上げます。
- ⚠ ディスプレイを持ち上げる時は注意が必要です。ディスプレイと本体のマザーボードの2つのコンポーネントを接続する短いリボンケーブルがつながっており、ディスプレイはあまり持ち上げすぎないようにする必要があります。ディスプレイと本体を接続しているケーブルを確認しながら作業をしてください。

手順 5



- iMac の左上の隅近くにLEDドライバボードから接続されている、垂直同期信号用のリボンケーブルがあります。リボンケーブルをピンセットでつまんで慎重にソケットから引き抜きます。
- ⓘ 一部のiMacではリボンケーブルではなく4本の独立した細くてとても壊れやすいワイヤになっています。ピンセットがプラグから外れた場合は、アセンブリからワイヤを引き抜く可能性が非常に高いため注意してください。

手順 6



- ディスプレイを持ち上げて、LEDドライバボードに接続されたLEDバックライト用の電源ケーブルを外します。

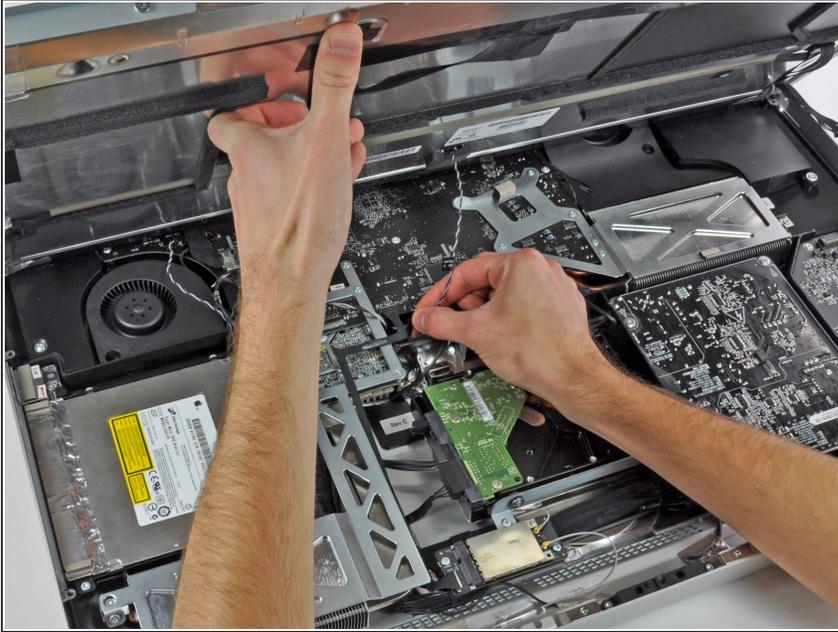
手順 7



- ディスプレイデータケーブルのコネクタアーム両端を一緒につまみ、ロジックボードのソケットからアンロックします。
- ディスプレイデータケーブルコネクタを引き抜き、ロジックボードのソケットからケーブルを外します。

⚠ ケーブルコネクタとロジックボードソケットは、非常に壊れやすいため、ケーブルを外すときは慎重に作業を進めてください。後でケーブルを再接続するときは、できるだけ力を加えないでください。

手順 8



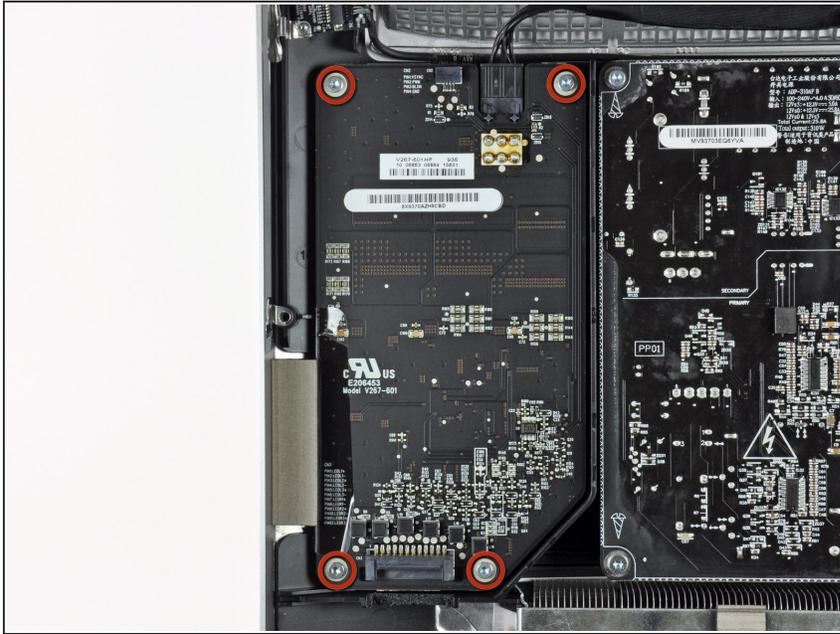
- 十分にスペースを空けて、ディスプレイを持ち上げます。LCD用の温度センサーケーブルコネクタをロジックボードのソケットから外します。
- ⓘ 作業完了後に、ファンが全速力で回転している場合は、この温度センサーケーブルの接続、またはハードドライブの温度センサーケーブルを確認してください。温度センサーのコネクターソケットは非常に壊れやすいので、センサーケーブルを元に戻すときは十分に注意してください。

手順 9



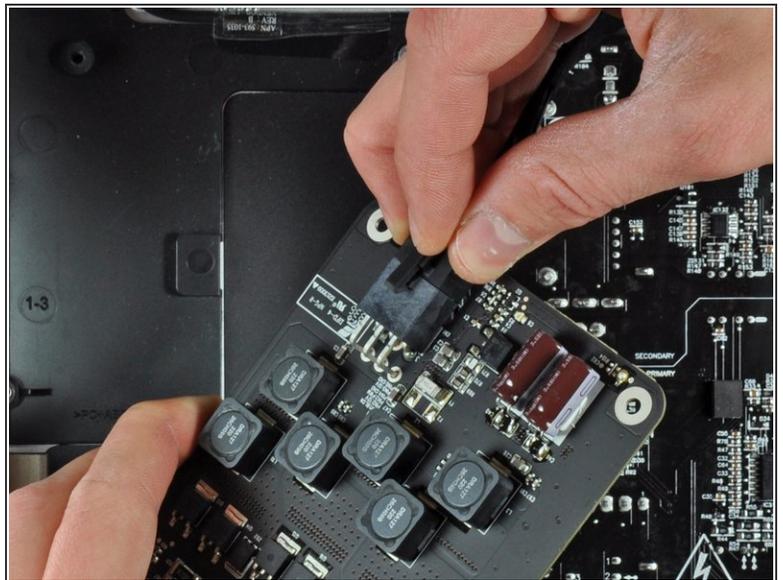
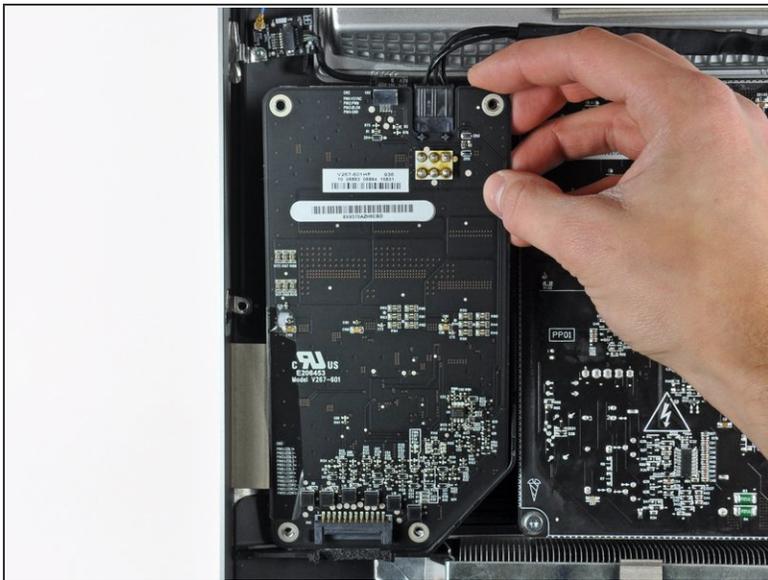
- 慎重にディスプレイをiMacの上端に向かって引き抜き、外側のケースから持ち上げます。

手順 10 — LEDドライバーボード



- LEDドライバーボードをアウターケースに固定しているT10トルクスネジを4本外します。

手順 11



- LEDドライバーボードをアウターケースの奥から持ち上げます。電源に繋がっているDC-Inケーブルにご注意ください。
- DC-Inケーブルのロック機構を押さえながら、LEDドライバーボード上のソケットからコネクタを引き抜いて、接続を外します。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。